

### 3. 社長と2代目の親子げんかを うまく納めるコツ

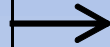
# コツは4個考えられる

1. 共同作業をさせる → 中期経営計画作りを一緒に
2. ライバル企業を想定 → 敵ができれば団結が生まれる
3. 古参社員と税理士事務所も参加 → 人間関係の融和を図る
4. 会社分割等して別会社を創る → 2代目が経営者向きでない場合

# 1. 共同作業をさせる → 中期経営計画作りと一緒に

## (1) 勘違いを改める

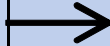
親子だから話さなくても分かる(×)



世代が違うのでストレスがあって当たり前(○)

## (2) 共同作業の機会を持つ → 今まで一緒に「じっくり」経営の話をしたことはない筈

1泊2日の研修



日常から離れ、じっくり話す機会は貴重な思い出に

## (3) 役割を適切に

イ. 事務系の人、営業向きの人、人はそれぞれ得意分野がある

ロ. 計画作りでは子の得意分野(事務系又は営業系)を任せる

ハ. 親は子の案を否定しない

## (4) ポイントは計画の「適正さ」ではなく、共に計画を作ったという「歴史」

## 2. ライバル企業を想定 → 「敵」ができれば団結が生まれる

(1) 「内」を固めるための常套手段 → 「外」に敵を作る作戦

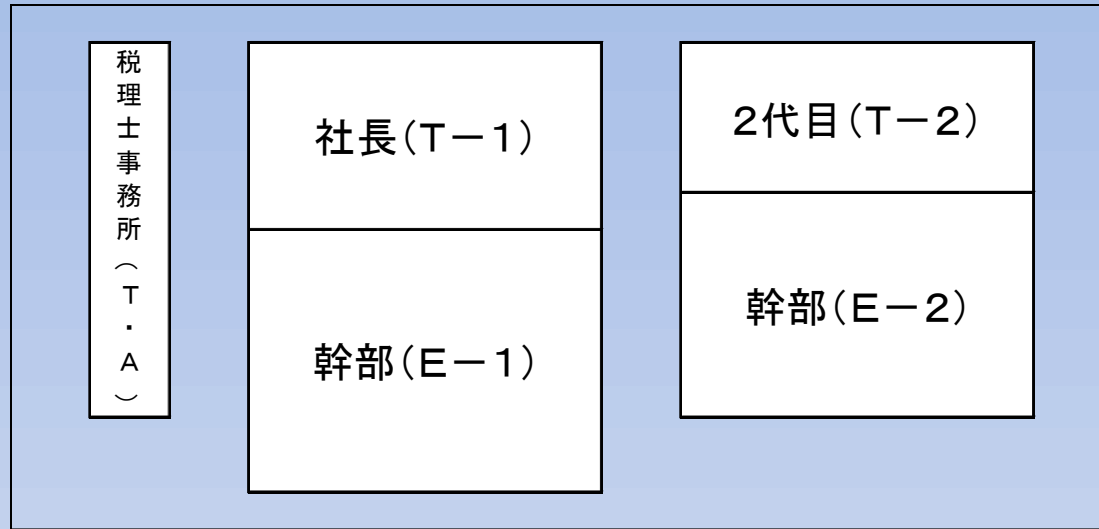
(2) 「2代目」が知っている同業の自社よりやや上位の企業

- ◆ 「2代目」が知っている → 知っている方がライバル心が高まる
- ◆ 同業の → 情報を集めやすい
- ◆ 自社よりやや上位の → 追いつけない距離だと諦めが生じる

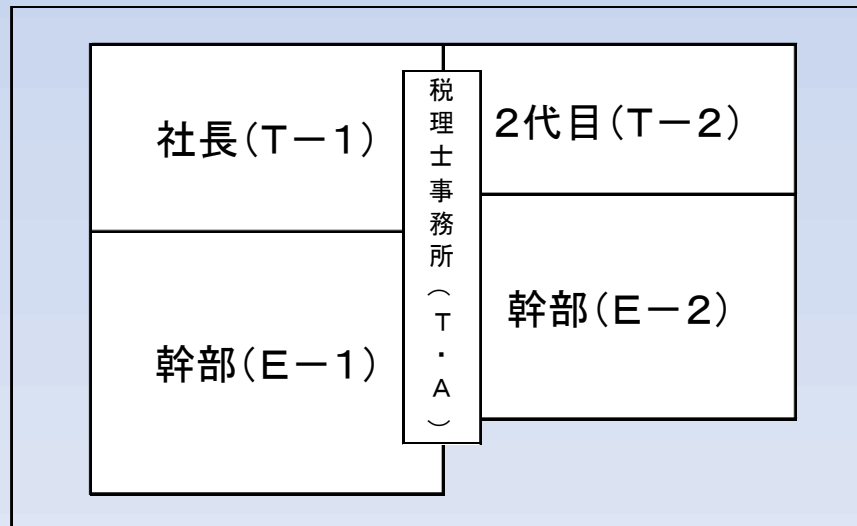
(3) ライバル企業のデータをできるだけ揃える

- ◆ 各都道府県は建設企業の決算書の閲覧サービスを行っている
- ◆ 経審の公開データを入手する
- ◆ 興信所の調査報告書を入手する
- ◆ メイン銀行に尋ねる等々

### 3. 古参社員と税理士事務所も参加する



1泊2日の後



# 4. 会社分割して別会社を作る

→ 2代目が経営者向きでない場合

